

## 年頭のごあいさつ

(社) 東京都リサイクル事業協会 会長

畑 俊一



新年明けましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃より当団体の運営に多大なご理解・ご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

近年社会的な環境意識の高まりとともに、再生資源の回収量は年々増加を続けております。また、国際マーケットにおいては、急成長を続ける中国などの経済発展や原油高騰などにより、資源価格の上昇傾向は当分続くものと考えられます。

再生資源マーケットもこうしたグローバル経済の変化に連動するだけでなく、既存の循環型社会システムにも変容の兆しが見えて参りました。

主要再生資源の受け皿を担う私どもリサイクル業界は、こうした環境変化に機敏に対応し、効率と安定・持続性を重視した循環型社会の構築の一翼を担えるよう心がけて参所存です。

ご案内のとおり、当協会は昨年三月、社団法人格を取得し、公益法人として新たなスタートを切りました。都民・行政・事業者による連携と協力体制をいっそう強力に進めるための窓口として、当協会をご活用いただきたいと願っております。

新年にあたり、皆さまの益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、当協会に対しまして皆さま方の暖かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

東京都環境局長

村山寛司



明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、都においては、循環型社会に向けた新たなステージを目指して、東京都廃棄物処理計画を改定しました。新たな計画では、「発生抑制・リサイクルの推進」「廃棄物処理・リサイクルに係る環境リスクの低減」「健全な廃棄物処理・リサイクルビジネスの発展の促進」を施策の柱に据えております。循環型社会の実現には、環境負荷が少なく信頼性の高い廃棄物処理・リサイクルシステムの構築が重要です。業界の皆様方と連携して積極的に施策を展開してまいります。

また、年末には2016年に東京が目指すべき姿とそれに向けた都市戦略として「10年後の東京」を発表しました。10年後に東京を世界で最も環境負荷の少ない都市とすべく、実現性のあ政策を複合的に講じてまいります。

最後になりましたが、貴協会の益々のご発展とご関係の皆様のご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



## リサイクルフォーラム「古紙 - 大量リサイクル時代の課題と展望」開催予告

～パネルディスカッションと「リサイクルの疑問、ズバリ解決！」～

古紙の大量リサイクル時代を迎え、グローバル化したマーケットの現状を踏まえ、持続可能なリサイクルの未来像を探ります。同時にリユースびんのに関する最新情報を提供す他、リサイクル実務業者がリサイクルの疑問に応えます。詳しくはP.3をご覧ください。

■日時：平成19年2月3日(土) 午後1時～4時

■会場：明星大学日野校 26号館 5F (東京・日野市程久保 2-1-1)

■参加費：1,000円 懇親会費 2,500円 ■定員：60名(先着)

■参加方法：下記事項をご記入のうえFAXにてお送りください。

FAX 確認後、受付票を送付します。2007年1月23日(火)必着。

■申込記入内容：①氏名②住所③電話・FAX ④所属(学校・勤務先等)

■申込先：FAX:03-5833-1040

■お問合せ：TEL:03-5833-1030 東リ協会 事務局担当後藤まで

■同時開催：第14回TAMA とことん討論会「循環型社会をつくる多摩パワーPart2」 午前10時～5時までの予定  
(NPO法人東京・多摩リサイクル市民連邦 <http://www.renpou.org/>)  
<(社)東リ協会の本フォーラムはとことん討論会の第6分科会として実施します>

## 東リ協会顧問からの新春メッセージ

### 東京都議会議員

内田 茂



新年明けましておめでとうございます。東リ協の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、環境を最優先にしたオリンピックを目指し、都議会自民党が先頭に立って招致活動を展開した結果、東京が国内候補都市に決定しました。

同時に、石原知事は2016年の東京の都市像を目標とした長期計画を初めて策定しました。環境対策として500億円の基金を積み上げましたが、これが都の環境問題に対する姿勢の表れです。

また、容器包装リサイクル法が改正されたほか、都は、循環型社会の新たなステージに向け廃棄物処理計画を改定しました。循環型社会を目指す更なる一歩が踏み出されましたが、一方で地球温暖化は進行し、東京には大気汚染などの環境の危機が其処に現れている現状があります。我々はこうした環境の危機を克服し、東京を将来世代に引き継いでいかなければなりません。

都議会自民党は、持続可能な循環型都市の形成が東京の発展の方向と確信しています。今後とも石原知事と緊密に連携し、全国を牽引すべく、取り組んでいく決意です。

資源循環を長年にわたり実践されている東リ協には更なるご活躍が期待されることです。私も顧問として、協会の発展に努めてまいります。

最後になりましたが、本年が、皆様にとって幸多い一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。(当協会特別顧問)

### 東京都議会議員

山崎孝明



新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり誠にありがとうございます。

さて私は、現在、東京オリンピック招致議員連盟の会長として、石原知事とスクラムを組んで、再び日本でオリンピックが開催されるよう、懸命な努力を続けております。

子供達に、夢や感動を与えたい。東京を世界一の環境都市、安全都市に変えたい。さまざまな夢の実現を目指します。そのためには、都民・国民の盛り上がりが必要です。協会の皆様の絶大なご支援を心からお願い申し上げます。

最後に今年一年が、皆様にとって、幸多き年でありますよう、お祈り申し上げます。

(当協会特別顧問)



### 東京都議会議員

古賀俊昭

#### 「東リ協会」躍進の年に



明けましてお芽出度ございます。昨年は社団法人・東リ協会の発足をはじめ、私共の多摩地域ではごみ焼却灰を主原料とするエコセメントの生成施設が日の出町の最終処分場に完成する等、資源循環型社会を目指しての前進の年でした。

しかし旧臘、米国の研究所が発表した「四十年後には北極の氷が消滅」との報道には誰も地球温暖化の深刻さを覚えたはずです。現にこの冬、オーストリアで予定されていたワールドカップ・スキー大会は雪が無くて中止となりました。

今、東京は平成二十八年の五輪招致に取り組んでいますが、その基本理念は「環境優先」です。主要施設が東京湾臨海部に配置されますが、ごみの島に「平成・海の森」を創る他、選手村等からの廃棄物の全量リサイクルを謳っています。二回目の東京五輪の成否は東リ協会の双肩にもかかっているのです。(当協会顧問)

### 東京都議会議員

近藤やよい



新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに、明るい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

21世紀が環境の世紀と言われ、様々な分野で盛んに取り上げられている割には、いざとなるとまだまだ経済行為が優先し、また個人の利己的な行動により、環境破壊に歯止めがかかっているとはいえない状況にあると、危惧しております。そういった意味からも、昨年皆様方の団体から都にご要望いただきました、「学校教育における環境(特にリサイクル分野)学習の充実」は、重要課題です。子供を通じて、家庭や地域社会のあり様を変えていくために、実現に全力を尽くします。(当協会顧問)



# 2月3日 リサイクルフォーラム開催概要

## ■ギモン募集中！！■

「リサイクルの疑問、ズバリ解決！」

「紙は何回位リサイクルができるの？」  
「缶ビールを6本単位でまとめているカートンパックは段ボール？」

2月3日のリサイクルフォーラム会場で都内のリサイクル業界を代表する実務者が即答するコーナーを設けます。

「今さら聞けない疑問」など、なんでも結構です。是非お寄せください。

### ■申込み方法：

①氏名②住所③電話・ファックス④所属（学校・勤務先）をファックスかe-mailでご送信ください。

■申込先：FAX：03-5833-1040 または  
e-mail: torikyokai@mercury.dti.ne.jp

■締切り：2007年1月23日（火）

■お問合せ：TEL03-5833-1030

東リ協会 事務局担当後藤まで

## ■内容とスケジュール■

1 パネルディスカッション：13:00～14:45  
古紙 - 大量リサイクル時代の課題と展望

パネリスト：

経済産業省（調整中）

栗原正雄（全国製紙原料商工組合連合会会長）

紺野武郎（日本再生資源事業協同組合連合会会長・

東多摩再資源化事業協同組合理事長）

坂巻真砂子（清瀬ごみともだち）

司会：中村正子（環境ジャーナリスト）

2 リサイクルの最新情報：15:00～15:30  
リターナブルびんの最新動向

年々減少傾向にあるリターナブルびん、今や絶滅危惧種とまで言われています。この動きに待ったをかけようと新たなびんリユースシステム構築を模索する取り組みについてびん商から報告します。

3 疑問即答：15:30～16:00  
「リサイクルの疑問、ズバリ解決！」

リサイクルにまつわる素朴な疑問などに都内のリサイクル業界を代表する実務者が即答するコーナーです。  
※時間割りは変更する場合がございます。

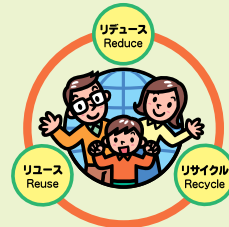
## ※中村正子のエコ点描※

### 若者の「3R」への素直な反応

私は大学で環境・ごみ・リサイクルの授業を持っている。また、つい最近も、都立高校で高校生たちにごみとリサイクルについて話す機会があったので、若者たちの反応を見て気づいたことを書きたい。

ひとつは、「リサイクル」という言葉が若者にも広く浸透しているということだ。自身が実際に分別して再資源化することをほとんど担ってはいないものの、リサイクルすれば有効利用されるらしいという漠然とした好イメージを抱いている。従って、具体的にどのように再利用されるのかを知りたいという思いは強い。彼らは、ごみの減量法とはリサイクルすることだと思っている。

そうした彼らが熱心に耳を傾け、強い関心を示すのは、「3R」の説明を聞くときだ。ごみの減量法が一番は、「発生抑制（リデュース）」であり、二番目が「再使用（リユース）」で、「リサイクル」は三番目の方法なのだと話すと、とても意外でびっくりしたよ



うな反応が返ってくる。

しかし、物づくりの流れ—上流の製造から販売—消費—廃棄を考えると、下流でごみにしないでリサイクルするだけではごみ問題の解決にはな

らないことは、かなり納得できるようだ。また、本や衣類や骨董品などの「リサイクルショップ」は、本当は同じものを繰り返し使う「リユースショップ」なのだと指摘には、ほとんどの学生が「そうなのか」とうなずく。

授業の感想文を読むと、「リデュースやリユースという言葉にはなじみがなかったこと」や、「これからレジ袋を断るなどの身近な発生抑制策に取り組みたい」などの素朴な思いが書かれている。

こうした若者たちの素直さ、ナイーブさに触れるとき、彼らが身近な活動につなげることが出来る情報をきちんと丁寧に伝えたいと私は強く思うのだ。 中村正子（当会理事）

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます。



## 当協会会員一同

東京都資源回収事業協同組合  
理事長 新井英一

東京壘容器協同組合  
理事長 今井一夫

関東製紙原料直納商工組合  
理事長 深田和利

東京都製紙原料協同組合  
理事長 皆川 昇

東京硝子原料問屋協同組合  
代表理事 菅沢和志

東京廃棄物事業協同組合  
理事長 渡邊省吾

東都魚さい処理協同組合  
理事長 伊藤和志

関東古繊維協会  
代表 中野聰恭

千代田区リサイクル事業協同組合  
代表理事 高橋 健

中央資源リサイクル事業協同組合  
理事長 今井一夫

港区リサイクル事業協同組合  
理事長 永田博孝

新宿区リサイクル事業協同組合  
理事長 佐藤一郎

東京包装容器リサイクル協同組合  
代表理事 笠井仁志

文京区リサイクル事業協同組合  
理事長 青葉喜彦

墨田区リサイクル事業協同組合  
代表理事 埜島昌利

江東区リサイクル協同組合  
代表理事 松永義夫

目黒区古紙回収業者連絡協議会  
会長 気賀沢光男

大田区リサイクル事業協同組合  
代表理事 西 義雄

世田谷区リサイクル協同組合  
理事長 山田辰雄

渋谷区リサイクル事業協同組合  
理事長 信太政光

中野区リサイクル協同組合  
代表理事 北田武夫

同栄資源回収事業協同組合  
理事長 荒木直義

北区リサイクラー事業協同組合  
理事長 鰐淵順一郎

協同組合 板橋資源化センター  
理事長 瀧本義継

青梅資源リサイクル事業協同組合  
代表理事 吉崎稔旺

八王子環境・資源リサイクル協同組合  
理事長 久保田芳男

八王子資源化事業協同組合  
代表理事 金林鍾萬

八王子再生資源管理協同組合  
代表理事長 内山 務

日野市資源リサイクル事業協同組合  
代表理事 土方十四江

東多摩再資源化事業協同組合  
代表理事 紺野武郎

多摩市リサイクル協同組合  
代表理事 佐々木義春

町田市資源協同組合  
理事長 藤井孝春